

議会報告会 会場報告書

担当班： 1 班 代表者： 奥土居帥心

概要			
地区名 : 後川地区	【出席議員】 奥土居帥心 足立義則 大上磯松 植村 満 森本富夫 林 茂	(1) 開会あいさつ :	奥土居帥心
日 時 : 平成26年11月11日 (火) 19:30~21:00		(2) 議会報告 :	足立義則
場 所 : 後川文化センター		(3) 質疑応答 :	下記参照
参加人数 : 18人(男18人・女0人)		(4) 意見・提言等 :	下記参照
		(5) 閉会あいさつ :	森本富夫
		挨拶・総括 :	奥土居帥心
		司会進行 :	大上磯松
		報告・P P操作 :	足立義則
		受付 :	森本富夫
		記録 :	植村 満
		写真・会場 (マイク) :	林 茂

【主な質疑】

質疑・意見	回答
<ul style="list-style-type: none"> ・防災無線が老朽化しており、市民安全課に問い合わせたが答弁がない。費用も多額になるので、市の補助で改修願いたい。また、後川文化センターは災害時の避難場所になっているがテレビがない。購入に際して補助があればお願いしたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・文化センターのテレビについては、市民協働課の事業が活用できる可能性があります。防災無線の件については、執行者に意見があったことを伝えます。
<ul style="list-style-type: none"> ・後川小学校跡地に建設予定のドクターヘリのヘリポートの進捗状況はどうなっているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・11月27日にヘリポート工事の入札が行われ、工期は年度内であると説明を受けています。
<ul style="list-style-type: none"> ・市から依頼を受けている役については、民生委員、福祉委員、愛育班など同じような役割がある。小さな自治会では、兼務が多くて大変であり、集約してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・執行者に意見があったことを伝えます。

質疑・意見	回答
<ul style="list-style-type: none"> 市職員の人件費の削減が報告されるが、具体的に職員の賃金がどのくらいなのか知りたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 毎年市広報の10月号では、市職員の給与が詳細に記載されているのでご覧ください。
<ul style="list-style-type: none"> 市に住民票はあるが、実際は居住していないの多いと感じるが、実際の人口はどのくらい分かるか。 	<ul style="list-style-type: none"> 実際の人口については、国勢調査以外には把握する方法がなく、つかめきれない状態です。
<ul style="list-style-type: none"> 結婚者のうち、見合い結婚の割合が低いのではと感じるので、市として出会いの機会を検討してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 出会いの機会としては、市の事業で市民センター内に、結婚相談所「りんぐ」を開設しています。
<ul style="list-style-type: none"> 救急体制の問題について、消防本部から後川小学校跡まで消防車で20分30秒かかると聞いており、救急車でもそんなに時間は変わらないと思う。人命の問題であり、費用対効果を図るものではないから、もう少し近くに、例えば城東公民館付近に救急車を配備していただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 本市は面積が広く、現在も3か所の消防署の分署がありますが、それ以外にも分署が必要な地域はあります。執行者に意見があったことを伝えます。
<ul style="list-style-type: none"> 後川にIターンで住んでいた人が高齢となって医療の関係で不安を感じ都会へ帰った事例がある。高齢者が安心して暮らせるよう老人介護施設を建設していただきたい。又は施設の誘致をお願いしていただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 地区の活性化に向けての対策は、少子化・定住促進対策特別委員会で考えたいと思います。また執行者に意見があったことを伝えます。
<ul style="list-style-type: none"> 市で後川小学校の耐震診断を行っていたが、後川地域の状況を考えると、地震よりも羽束川の氾濫の方が心配であると考えます。そのような中で、水害の避難場所として小学校が指定されていることに不安を感じる。避難所である小学校には、地震に対する対策と同時に水害に対する対策も必要であると考えます。 	<ul style="list-style-type: none"> 水害の対策としてその原因が河川の土砂の堆積という事であれば、河川の管理者である県へ要望すれば川底の浚せつ作業の対応が可能であると思います。執行者に意見があったことを伝えます。